

# 川越ロータリークラブ 会報 No.42



2025年6月3日 第3525回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：101名 免除出席者：2名 正会員出席者：61名 出席者：63名 早退：2名 出席率：62.38%

## プログラム

点鐘（12：30）／第1例会 国家：君が代、  
ロータリーソング：奉仕の理想／ビジター・  
お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／  
幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス  
／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：  
八木SAA〉

## 入会式



**森泉秀雄（もりいずみ ひでお）**  
城北埼玉中学・高等学校校長  
推薦者：山田禎久、堀尾泰崇  
所属委員会：出席推進委員会

歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会させていただきありがとうございます。学校生徒、地域の為にプラスの事が出来たらと思います。よろしくお願いたします。



**宮下智啓（みやした ちひろ）**  
SMBC 日興証券(株)川越支店長  
推薦者：片山幸雄、吉澤徳安  
所属委員会：会報委員会

歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会させていただき、ありがとうございます。川越の為に貢献したいと思いますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いたします。

## 会長の時間

2024-25年度 会長 西川 孝博

第一例会で歌われているロータリーソングの「奉仕の理想」という歌について、109年くらい前に奉仕か親睦かで大論争がありました。歌

を歌う事により気持ちが落ち着き、議事がすんなり進み、クラブでの歌が始まりました。「奉仕の理想」「我らの生業」等のロータリーソングは、初めての日本語オリジナルのロータリーソングだそうです。また、「奉仕の理想」がクラブの代表格となっております。

また、「御国に捧げん」「我らの生業」という言葉について、様々な諸説がありますが、「御国に捧げん」ではなく、「世界に捧げん」という文章だったそうです。「世界に捧げん」を「御国に捧げん」に変化したのは、軍事情勢も関連し、ロータリークラブの成り立ちがアメリカからきている事もあります。

「御国」という言葉に変えたのは、当時の時代背景で英語が敵性語とされていて、米国由来のロータリーに世間の冷たい目が向けられようとしていた時代に、ロータリーの組織を守ろうとする苦肉の策だったのかも知れません。

今後、歌詞は変わらないので、歌い続ける事になるかとは思いますが、当時の会員の方は「御国に捧げん」という思いをもち今日にいたったという事を含め、第一例会のロータリークラブの「奉仕の理想」は歌い続けていきたいと個人的には考えております。

## 幹事報告

2024-25年度 幹事 齊藤 智

- ・6月のロータリーレート 1\$=144円  
(5月 142円)
- ・回覧：ミャンマー大地震の災害支援募金
- ・配布物：会報、卓話資料は卓上に配布

## ニコニコボックス

●森泉秀雄様、宮下智啓様、入会おめでとうございます。これからのロータリーライフを楽しんで下さい。<会長、幹事>

●本日の卓話は、イニシエーションスピーチです。高木寛和会員、齋藤恭子会員宜しくお願い致します。<会長、幹事>

●森泉さん、宮下さん当クラブへ入会おめでとうございます。クラブライフを楽しんで下さい。<片山、小林（勇）、小杉、堀尾、高原、栗原、和田（尚）、戸口、野溝、小橋、和田（喜）、石井、津田、小高、吉澤、蓼沼、中田（浩）、町田、山田（哲）、的矢、馬場（常）、西澤>

●歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。<森泉>

●歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会させて頂き光栄です。<宮下>

●高木寛和会員、齋藤恭子会員、今日の卓話ありがとうございます。ますますの御活躍期待しております。<立原（パストガバナー）>

●高木寛和さん、齋藤恭子さん本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。<神谷、野溝、近藤、岩堀、小林（勇）、小杉、相原、水村、栗原、住谷、和田（尚）、藤井、中野（文）、小橋、和田（喜）、石井、荻原、津田、小高、山田（和）、吉澤、蓼沼、中田（浩）、町田、山田（哲）、馬場（常）、長岡>

●長嶋茂雄さんがお亡くなりになりました。昭和のヒーローがまた一人消え寂しいです。<西澤>

●本日理事会を欠席したうえに早退するという悪事を行います。申し訳ございません。<山崎（共）>

●早退2名（敬称略）  
合計80,000円

## 委員長報告

次週卓話 担当:小林 徹会員(埼玉縣信用金庫) 講師 信用金庫業界の母体的立場にある信金中央金庫の地域中小企業研究所上席主任研究員の角田卓氏。

「中小企業を取り巻く経済環境と今後の景気見通し」

## 卓話（スピーチ）

### ○高木 寛和（たかぎ ひろかず）会員 日本生命保険相互会社 川越支社 支社長



「地域の皆様のお役に立つため」というご提案書をお配りさせていただきました。主旨は、日本生命として誰もが安心して暮らせる社会を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」3つの領域でお客様へ価値を提供し、公序へ向け取り組みを行っていくものです。地域社会への貢献として、我々が出来る様々なコンテンツを、連携協定を結ばせていただいた市長様に紹介させていただいております。健康増進や疾病予防が各自治体様には興味が高く、医療費の圧縮や関連するセミナーの要望も高く実施しております。

産業振興、中小企業支援など市のいろいろなコンテンツの手助けをする為、従業員向けセミナーを市町村とも行っております。児童青少年の健全育成に向けて、中学校・高校生向けにライフデザインの授業を行い、自分の将来について考えてもらう機会も作っております。

スポーツ振興も人気のコンテンツ、野球教室や卓球教室、かけっこ教室等も行っています。12月5日には、川越市と協同で車いすバスケの体験教室もさせて頂き予定で、野球のボーイズリーグでは「ニッセイカップ」行っています。また、東松山市との連携協定、川越市とのふるさと納税の企業版を行い支援もしております。

もし、皆様の会社でお役立てが出来る事があればと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

### ○齋藤 恭子（さいとう ゆきこ）会員 みずほ銀行 埼玉西法人部

コンサルティングとは、お客様からの要望をいただいた事をサポートさせていただき事となります。柱となるのが、「事業承継」「財務資本戦略コンサルティング」となります。担当しているエリアは埼玉西部地区と清瀬や東村山を含めた東京都の北部を担当しております。こちらはみずほのゆるキャラである「あおまる」です。是非覚えていただければと思います。

